

基本  
施策

水産業を環境変化に強く活気のある持続可能な産業にします

成果指標	基準値	目標値 (R7年度)	実績値			基準値からの傾向	目標値 (R8年度)	R8年度の目標値の考え方
			R4	R5	R6			
漁業生産量	48,380 トン	50,799 トン	36,328	集計中	集計中		50,799 トン	基準値から5%増を目標値に設定していたが、実績値が基準値より減少傾向にあり、目標値に達しない見込みであるため、令和7年度の目標値を据え置く。
市内産の水産物販売額	46.7 億円	60.7 億円	49.9 億円	51.9 億円	51.7 億円		60.7 億円	H30～R2年度の最高値を目標値に設定していたが、実績値が基準値より増加しているものの目標値に達しない見込みであるため、令和7年度の目標値を据え置く。
長崎市内で売られている水産物について、新鮮さ、品数に満足している市民の割合	82.70%	82.70%	73.10%	74.90%	74.30%		82.70%	H28～R2年度の最高値を目標値に設定していたが、実績値が基準値より減少傾向にあり、目標値に達しない見込みであるため、令和7年度の目標値を据え置く。
市内産水産物及び加工品購入率	49.20%	50.70%	49.30%	45.80%	46.40%		50.70%	H29～R2年度の平均伸び率である毎年度0.3%増を目標値に設定していたが、実績値が基準値より減少傾向にあり、目標値に達しない見込みであるため、令和7年度の目標値を据え置く。

個別施策Ⅰ 水産業の生産性を高め、次世代を担う多様な経営体を育成します

成果指標	基準値	目標値 (R7年度)	実績値			基準値からの傾向	目標値 (R8年度)	R8年度の目標値の考え方
			R4	R5	R6			
新規漁業就業者数	12人	15人	14人	15人	23人		17人	H27～R1年度の平均値を目標値に設定していたが、実績値が目標値を達成していることから、R4～R6の平均値である17人を目標とする。
平均漁業所得（暦年）	1,800千円	1,944千円	3,745千円	2,500千円	集計中		1,980千円	浜の活力再生プランが5年で10%向上させる計画であるため、8%増（年2%増）を目標値に設定していたため、令和7年度の目標値から2%増の1,980千円を目標とする。
機器等の導入件数	20件	30件	26件	28件	29件		32件	基準年から4年間の計画期間に10件（年2.5件）増加させる目標値を設定していたため、令和7年度の目標値から2件増の32件を目標とする。
ICT等を活用したスマート水産業の取組件数	1件	3件	2件	2件	2件		3件	基準年から4年間の計画期間に2件（年で1件）増加させる目標値を設定していたため、令和7年度の目標値を据え置く。

個別施策Ⅱ 水産資源の管理・回復と機能性の高い漁港整備を進めます

成果指標	基準値	目標値 (R7年度)	実績値			基準値からの傾向	目標値 (R8年度)	R8年度の目標値の考え方
			R4	R5	R6			
漁場環境再生活動を行った海域の藻場の被度	43.90%	44.70%	48.5%	52.1%	52.0%		52.1%	H29～R1年度の最高値である44.7%を目標値に設定していたが、実績値が目標値を達成していることから、R4～R6の最高値である52.1%を目標とする。
漁協取扱漁業生産量	8,739 トン	8,739 トン	9,635 トン	12,358 トン	15,071 トン		8,739 トン	基準値を維持することを目標値に設定しており、実績値が目標値を達成しているが、資源管理の観点から令和7年度の目標値を据え置く。

個別施策Ⅲ 新たな販路拡大や消費拡大を図ります

成果指標	基準値	目標値	実績値			基準値からの傾向	目標値 (R8年度)	R8年度の目標値の考え方
			R4	R5	R6			
「長崎の魚」の観光客認知度	56.10%	66.10%	56.2%	58.0%	58.6%		66.1%	5年間で基準値から10%増（年2%増）を目標値に設定していたが、実績値が基準値より増加傾向にあるものの目標値に達しない見込みであるため、令和7年度目標値を据え置く。
市内農水産物直売所の売上額	28.9 億円	29.5 億円	28.4 億円	28.7 億円	30.8 億円		30.8 億円	H28～R2年度の最高値を目安として29.5億円を目標値に設定していたが、実績値が目標値を達成していることから、R4～R6の最高値である30.8億円を目標とする。

個別施策Ⅳ 長崎ならではの食材や食文化に対する意識の醸成を図ります

成果指標	基準値	目標値	実績値			基準値からの傾向	目標値 (R8年度)	R8年度の目標値の考え方
			R4	R5	R6			
市内産水産物の市民認知度	88.20%	88.20%	90.90%	86.40%	87.5%		88.2%	H30～R2年度の最高値である88.2%を目標値に設定していたが、実績値が基準値より減少傾向にあり、目標値に達しない見込みであるため、令和7年度の目標値を据え置く。